

## 中間前金払制度の導入について

本市では、平成 20 年 7 月 1 日以降に契約を締結する公共工事より「中間前金払制度」を適用します。

### 1 中間前金払制度 . . . .

工事着手前の前払金（請負金額の 40%以内）とは別に、工事の半分以上経過した時点で前払金（請負代金の 20%以内）を追加して支払う制度です。

### 2 対象工事 . . . .

保証事業会社の保証に係る公共工事のうち、工事 1 件の請負金額が 1000 万円以上で、工期が 100 日以上の工事が対象となります。

### 3 認定要件 . . . .

『中間前金払・部分払の選択（様式第 1 号）』により中間前金払を選択していること。

工期の 2 分の 1 を経過していること。

工程表により工期の 2 分の 1 を経過するまでに実施すべきものとされている作業が行われていること

既に行われた作業に要する経費が請負金額の 2 分の 1 以上の額に相当するものであること。

### 4 認定申請 . . . .

『認定請求書（様式第 2 号）』に工事履行報告書・写真を添えて工事担当課へ提出する。

認定要件を満たしていることを確認後、市が『認定調書（様式第 3 号）』を交付する。

認定調書を添えて保証事業会社に保証の申込みをする。

中間前金払の請求書に中間前金払に係る保証書を添えて工事担当課へ提出する。

請求後 14 日以内に支払う。

認定要件を満たしていることを確認するため、必要に応じて工事の関係書類・現地の確認等を行う場合があります。